

あなたに伝えたい

上尾市議会議員（無所属） 市政&議会
井上しげる レポート

発行 2014年7月 No 27 〒362-0031 上尾市東町2-4-11 TEL 773-3436
E-mail shigeru1952@hotmail.co.jp ホームページ <http://5-inoue.com/> FAX 773-3436



一般会計補正予算（3089万円追加）など15議案可決
国や埼玉県の支援事業を予算化

多機能型障害福祉サービス事業所整備、人手による被災者支援など

6月定例市議会は、6月10日に開会され、市長から提案された平成26年度一般会計補正予算案や上水道料金、下水道使用料金改定案など15議案をすべて可決し、また、人権擁護委員候補の推薦の2諮問を「異議なき旨」答申し、6月25日に閉会しました。

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ3089万円追加するもので、当初予算編成後に国、県等との協議が整った事業に係る経費などを補正計上したものが主な内容となっています。一般会計補正予算の主な事業は下表のとおりです。

【一般会計補正予算に計上された主な事業】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業内容
基幹系システム運用管理事業	28,080	マイナンバーカード制度の実施にむけたコンピュータシステムの改修を実施
障害者施設整備費補助事業	23,543	多機能型障害福祉サービス事業所を整備する社会福祉法人支援
被災農業者経営体育成支援事業	24,591	雪害対策として農産物の生産に必要な施設の再検討を支援
予防接種事業	8,743	小児用肺炎球菌ワクチンの変更に伴う接種費用の一部助成
街路管理事業	8,381	埼玉県の労務単価等の改定に伴う予算不足への対応
さわやかスクールサポート事業(学級支援)	15,615	中1ギャップの対応のためアビスマル教員5人増員、合計9人
文化財調査・保存事業	2,225	大雪により文化財収蔵庫が被災し、使用困難のため解体実施
市民体育館管理運営事業	9,682	助成金の交付決定に伴い老朽化したバケットコールを新調

水道料金 一般家庭は軽減 下水道料金は平均19.87%の引き上げに

その他の主な議案として水道料金を「少量使用者に配慮する観点から」口径別の料金体系に改定する議案が賛成多数で可決され、一般家庭の水道料金は概ね軽減されることになりました。

また、下水道使用料については、一般会計から公共下水道特別会計への持ち出し額を削減し、「下水道事業の経営の安定を確保する」として、平均19.87%の引き上げが賛成多数で可決されました。水道、下水道料金の改定の実施時期は、平成26年10月1日からとなります。



井上しげるの一般質問

芝川の浸水対策と避難等の伝達・広報

井上しげるは、6月定例会の一般質問で①芝川の浸水対策と避難等の伝達・広報について ②水上公園と上尾市のシティプロモーション（市の売り込み推進戦略）について ③特別支援学級の設置と今後の課題について当局の見解を質しました。

6月定例会から一般質問の形式に全国の多くの議会で導入されている一問一答方式が、上尾市議会でもできるようになりました。井上しげるは、一問一答方式で行いました。

芝川の水位・浸水情報 メールマガジン・データー放送で発信を！

井上 芝川に水位計が設置されたが、「沿岸警備隊」というシステムで自主防災会の数人の役員に水位情報が入ることになっている。しかし、浸水の恐れのある区域の住民が直接、情報を得る手段がない。現在の「沿岸警備隊」の受信者数を拡大するか、メールマガジンやテレビ埼玉のデーター放送等で情報を発信することを早急に実施すべきだ。

メールマガジン等、具体的な方法を早急に検討し発信する

当局 芝川に水位計監視システムが設置されているが、直接、メールマガジンやデーター放送と連動させることはシステム上、機能を持ち合わせていないので難しい。現在は、メールマガジンやテレビ埼玉のデーター放送は、職員が手入力しているので情報を発信することは可能だ。

しかし、夜間や土日など職員の勤務外にゲリラ豪雨が発生することもある。災害の情報は迅速性が求められているので関係部署により具体的な方法を検討する。

井上 梅雨の時期で、迅速性が大事ということなので、今すぐにでも実施してほしい。

当局 梅雨に入り、天候も不安定で、いつ大雨になるかわからない状況ですので、早急に関係部署と協議し、河川水位などの危険情報を発信していく。

雨を溜める具体的な浸水対策計画の作成を！

井上 私は、浸水対策のため公共施設や道路、一般住宅などに雨水を溜める仕組み＝都市ダムを一貫して提唱してきた。上尾市域の芝川の改修が終わっており、下流の改修が進まない状況のもとでは、芝川に流れ込む雨水をどこかで溜める方法しかないからだ。しかし、当局は、その重要性は認めつつも、具体的な施策が進んでいない状況だ。5月に国で「雨水の利用促進に関する法律」が施行された。上尾市でも具体的な計画をつくる必要があると思うが、見解は？

一問一答方式とは……

これまでの一般質問は、一括方式といい、議員が質問したい事項を一括で質問し、答弁も一括で行うというものでした。市民の方から聞いていても何を質問し、答弁しているのかわかりづらいとの批判がありました。一問一答式は「わかりやすい議会」の取り組みの一つで、一つの事項に質問と答弁を繰り返し、詰めた議論ができるよう多くの議会で導入されており、国会の予算委員会のような形式を言います。一括方式は代表質問のような形式で再々質問までしか認められていません。

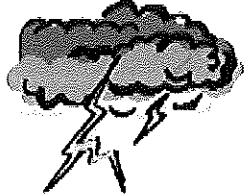
公共施設や道路に雨水貯留することも視野に入れた計画を策定していきたい

当局 法律でも一時的に貯留した雨水の有効利用を推進している。都市ダム機能を有することで、雨水の集中的な流出を抑制することにより、河川の増水を抑制する手法として非常に有効であると考えている。

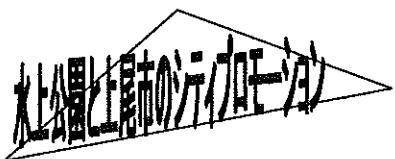
第5次上尾市総合計画に総合治水計画の策定が位置付けられているので、公共施設や道路に貯留させる考えを視野に入れた計画を行っていきたい。

河川課を事務局に検討組織を設置して策定

井上 施策が多部署に関連するため、計画を策定するためには検討組織を作ることが必要と思うが。また、事務局はどの課が担うのか？



当局 庁内部署において検討組織を設置し、問題と解決に取組んでいくたい。事務局は、河川課に設置する予定だ。



上尾市は水上公園をどう評価しているのか？ 埼玉県 平成28年度までに方針を出す予定

井上 新聞報道によると中止されている「流れるプール」を暫定的に芝生広場に整備し、老朽化した水上公園の将来的な利用の方向性を検討しているとのこと。県都市整備部長は「アンケートなどにより県民のニーズを把握しながら2016年度までに一定の結論を出す」と県議会で答弁した。室内プールも休止すると伝えられている。「公園は県の所有でしょうが、スポーツに慣れ親しむ上尾市民に広く開放され、永く親しまれた施設。これから時代、一般のみならず、子育て、高齢者向けの健康増進運動施設としても、ますます需要の高まる施設としてリニューアル、新設されることを望む」との市民の声も寄せられている。県の検討状況と市として水上公園を都市資源としてどう評価しているのか？

当局 さいたま水上公園の将来のあり方については、設備関係の劣化状況を調査したうえで、今年度中に県庁内関連課で編成する検討チームを設置し、指定管理期限である平成28年度までに方針を出していく予定とのことである。

市のシティプロモーションと位置づけ、魅力ある水上公園に！

井上 市の内外から12万人を超える人が集まる施設は数少ない。水上公園は緑も多く、散歩やジョギングを楽しむ人も多く訪れる。上尾市の魅力として行いプロモーション（市の売り込み戦略）と位置づけて県に要望をしていくべきだと思うが見解は。

当局 流れるプール中止により入場者数は、減っているものの、年間10万人を超える入場者を迎えてる。豊かな緑に囲まれ、散歩や体操などに利用する憩いの場となっている。また、地域防災の拠点としての役割も果たしている。（裏面、次頁へ）

【過去5年間の利用者数】	
年度	利用者数（人）
H21	175,482
H22	221,127
H23	170,784
H24	141,936
H25	125,168



地域資源としての水上公園の存続、充実を要望していく

当局 上尾市としてもシティプロモーションの観点から市の魅力をアピールし交流人口を増加させるために重要な地域資源であると認識している。

市としては、今後のプール活用に関する県の検討状況を注視しつつ、施設の立地する自治体として、市内でも指折りの「レジャー及びスポーツ施設」「緑豊かな施設」「防災拠点」等様々な機能を有するさいたま水上公園の存続及び更なる充実について、県に要望していく。

全小学校に特別支援学級を設置した理由は？

地元の学校で学べる学習環境を整備すること

特別支援学級設置と課題

全小学校に特別支援学級を設置

- H26 東町、大谷、大石、鴨川、
瓦葺、芝川、富士見
H27 尾山台、上平北、原市南
平方、平方北、西

井上 これまで一定の集団がないと特別支援学級を設置できないとの見解があったが、今回、全小学校に設置することは画期的な措置だと思う。その背景と理由は？

当局 国、県も障害の有無にかかわらず、同じ場で、共に学ぶことのできる共生社会の形成を目指している。市としても国、県の動向を踏まえ、地元の学校で学べるよう学習環境の整備を図るものである。学級の種別については、現在のところ知的障害学級及び自閉症・情緒障害学級を予定している。

教員の配置と専門性の確保は？

教員は県教育委員会から配置 専門性向上への研修の充実を図っていく



井上 2年間で13校に最低2教室を新設するが、教員は配置されるのか？また、補助教員は配置されるのか？ 特別支援学級を担任するためには障害児教育等の専門性が求められると思うが、教員の専門性をどう確保するのか？

当局 教員については、学級数に応じて、県教育委員会から配置される。また、担任の補助にあたる特別支援学級補助員を配置する予定である。専門性の確保については、特別支援教育の研修を今年度からさらに内容・参加人員を増やすなど拡充している。各学校でも研修が進められ、新設する学校においても円滑な運営ができるよう支援する。



みなさん こんにちワーン！ 暑い夏、いかがお過ごしですか？

「ヤジ」の話だけどね・・・ 学校で習ったよね？ 「人の話は黙って静かに聞きましょう！」ってさ

みんなの投票で選ばれた 立派であるべき人たちが会議中に騒いで セクハラするなんて・・・

議会に見張り番を置いて ひどいこと言った議員にその場でイローカードを出すのはどうかな～？ いい考えだと思うワーン！

つぶやき